

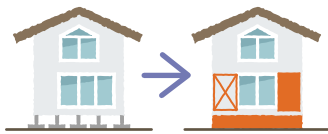


安全・安心な暮らしに 備えあれば憂いなし 「耐震リフォーム」

これからも“安心して”暮らしていくための「耐震リフォーム」の方法をご紹介します

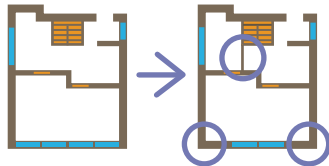
01 強い壁(耐力壁)を増やす

筋交い、構造用合板などで壁を補強したり
新たに壁を増設することで耐震性を高めます



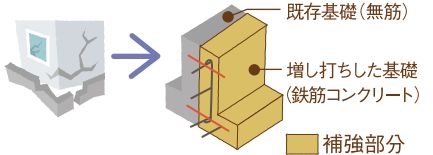
02 壁をバランスよく配置する

窓や出入口が多い側に壁を増設したり
窓を小さくして壁を増やすことも重要



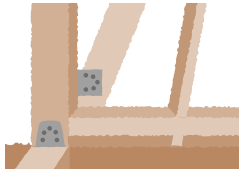
04 基礎を丈夫にする

無筋基礎を鉄筋コンクリート基礎で補強することも震性UPになります



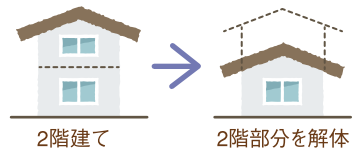
03 柱、壁、筋交い等を留め具などで結合する

接合部がはずれて住宅が倒壊しないよう
柱脚固定金物、筋交いプレート等を追加



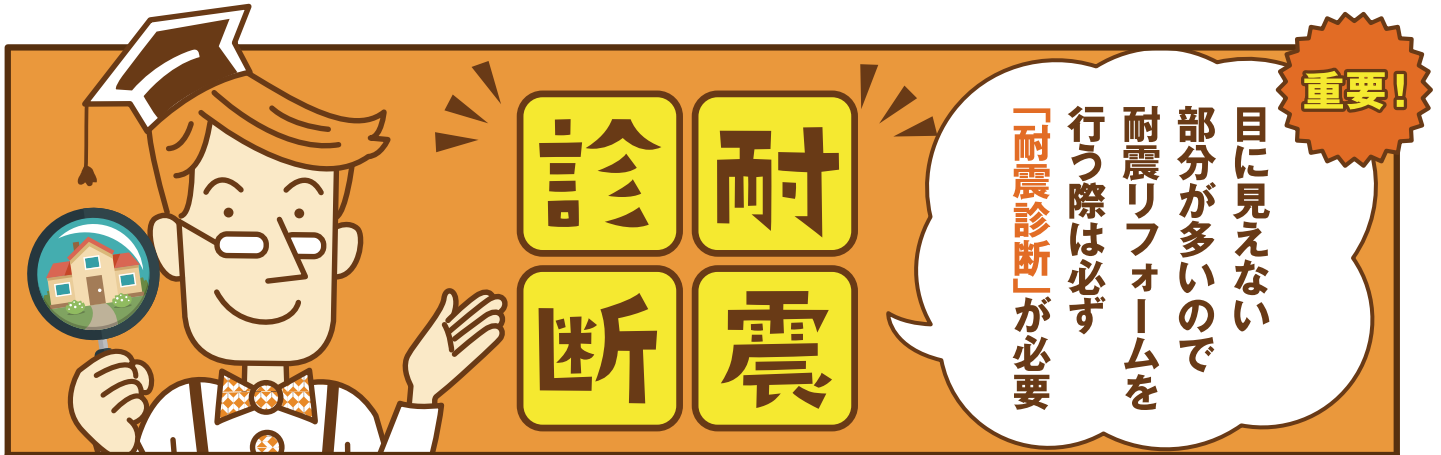
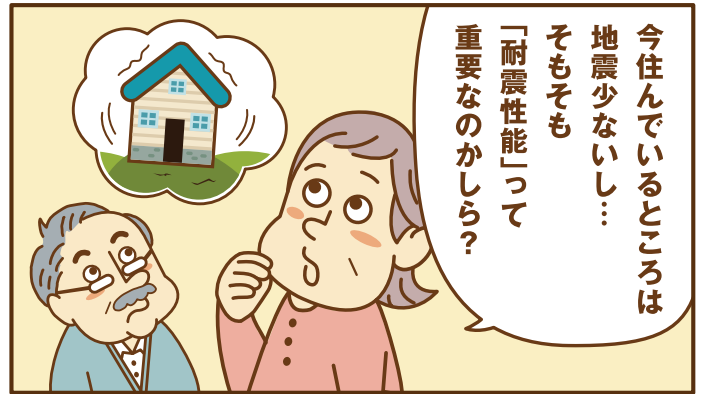
05 建物を減築する

建物の一部を解体して軽量化する
※減築の際には、壁や柱の再配置に留意



Go to NEXT

中古住宅こそ見直したい 「耐震リフォーム」



【注意したい住宅例①】 災害被害



床上浸水、床下浸水などの災害で、外見だけではわからないダメージを蓄積している可能性もありますよ!

築年数だけじゃなく災害被害や増改築した家もしっかりと耐震診断するべきです!

【注意したい住宅例②】 増改築



また、過去に増改築して一部の壁や柱を撤去したことがある家も要注意!

